

令和6年度産 たんかん栽培暦 [結果樹]

令和6年1月作成

月	旬	生育相	主要管理	防除方法		栽培管理上の注意
				対象病害虫	防除薬剤・希釈倍数	
1	上中下		土壌改良資材施用			○土壌分析を行い、土壌改良資材を適宜施用する。 ○収穫後は、通気性のよい倉庫で 予措 を必ず行う。
2	上	果実成熟期	収穫 施肥(春肥) 整枝・せん定	【収穫直後】 ミカンハダニ かいよう病	スプレーオイル(マシン油97%) 200倍 加用コサイド3000 2,000倍 加用クレフノン 200倍	○ 弱樹勢 園は、落葉を助長するため、 スプレーオイルの散布を控え 、農薬散布時の混用などで、 尿素500倍希釈液 を新梢硬化までに 3回以上葉面散布 する。
	中下	発芽期				○ デランフロアブル と コサイド3000 の散布間隔は、 3日以上空ける 。
3	上	開花期	枯枝除去 (4月~9月)	【萌芽期】 そうか病 【開花直前】 かいよう病	デランフロアブル 1,000倍 コサイド3000 2,000倍 加用クレフノン 200倍	○新梢の発生・伸長期には、 ミカンハモグリガ や アブラムシ 類が発生し、新葉を加害する。加害痕からの かいよう病 発生を防ぐため、下欄の薬剤一覧から選択して ローテーションで散布 する。
	中					落花期
4	上	落弁期	粗摘果	【落弁期】 そうか病・黒点病 ・灰色かび病 【梅雨前】 かいよう病・黒点病 ・赤衣病	アクタラ顆粒水溶剤 (加用ポリバリン水和剤) 2,000倍 1,000倍 ストロビードライフロアブル 2,000倍	○ カンキツグリーンング病対策 は、欄外「ミカンキジラミの防除」を参照する。
	中下					生理落果期
5	上	粗摘果	粗摘果	カイガラムシ類 ゴマダラカミキリ ミカンハダニ 黒点病・赤衣病・ 黄斑病	コサイド3000 2,000倍 加用クレフノン 200倍 マナージドライブロアブル 4,000倍 ジマンダイセン水和剤 600倍 モスピラン顆粒水溶剤 (主幹・株元散布) 400倍 ジマンダイセン水和剤 600倍	○赤衣病発生時は 被害枝を早急に除去 しゆ合促進にバッチレートを塗布する。
	中					果実肥大期
6	上	摘果	台風対策	ゴマダラカミキリ 黒点病・赤衣病・ 黄斑病 【台風前】 かいよう病	スプレーオイル(マシン油97%) 200倍 ジマンダイセン水和剤 600倍	○ スプレーオイル の散布は 梅雨明け までとし、葉害の恐れがあるため 高温時の散布は避ける 。
	中					摘果
7	上	摘果	摘果	コナカイガラムシ類 黒点病 サビダニ類・ミカンハダニ	コサイド3000 2,000倍 加用クレフノン 200倍 アクタラ顆粒水溶剤 2,000倍	○ 昨年ハダニ・サビダニ 類が多発した園は、今年も発生する可能性が高いため 防除を検討 する。
	中					摘果
8	上	摘果	摘果	黒点病 サビダニ類・ミカンハダニ	ジマンダイセン水和剤 600倍 ダニエモンフロアブル 4,000倍	○ ハダニ・サビダニ 類は発生初期の防除に努め、同一薬剤の使用は年1回を原則とする。 サビダニ 類は下欄から使用回数制限に注意して選択する。
	中					摘果
9	上	着色期	樹上選果 防風垣整備 鳥獣害対策	ミカンハダニ・ミカンサビダニ	カネマイトフロアブル 1,000倍 ダニゲッターフロアブル 2,000倍	○ 高くならずすぎた防風垣 は、受光体勢が悪化して 光合成低下を招く ため、刈り込みを行う。
	中					着色期
10	上中下		施肥(秋肥)	ミカンハダニ・ミカンサビダニ	カネマイトフロアブル 1,000倍	
11	上中下		仕上げ摘果 夏秋梢整理	ミカンハダニ	ダニゲッターフロアブル 2,000倍	
12	上中下		樹上選果 防風垣整備 鳥獣害対策			

健全な樹勢を維持して奄美地域のたんかんの連年安定生産を実現しよう!

基幹防除...発生を抑えるため、できるだけ防除に努めましょう。
補完防除...発生状況をみながら、必要に応じて防除しましょう。

令和5年11月28日現在の登録内容を記載。農薬の使用に当たっては、農薬容器のラベルに記載された事項等を十分に確認し、安全かつ適正に使用してください。

<施肥基準：10a当たり施肥量> カラタチ台の場合

時期・種類	収量	10a 当たり収量			
		1,000kg	1,500kg	2,000kg	2,500kg
2月下旬 L P入り奄美 たんかん春用 (10-7-7)	120 kg (6袋)	140 kg (7袋)	160 kg (8袋)	180 kg (9袋)	
	奄美果樹配合 (8-8-5)	40 kg (2袋)	60 kg (3袋)	80 kg (4袋)	100 kg (5袋)
10月上旬 蜜のめぐみ2号 (8-3-3)					

★シークワーサー台木は、上記から1~2割程度減じる。

<農薬散布時の留意点>

- 風向きや風速に注意し、対象作物以外への飛散防止に努める。
(飛散の恐れがある近隣栽培者には連絡をとって実施する)
- 規定の範囲内で樹冠に対して十分量の薬液散布を心がける。
(特に、殺虫剤・殺ダニ剤は散布ムラがないように丁寧に行う)

<ミカンハモグリガの防除薬剤>

薬剤名	使用倍率	使用時期	使用回数	備考
アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	収穫14日前	3回	材ニコフイド(アブラムシ)
ダントツ水溶剤	2,000倍	収穫前日	3回	材ニコフイド(アブラムシ)
モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	収穫14日前	3回	材ニコフイド(アブラムシ)
カスケード乳剤	2,000倍	収穫7日前	2回	I GR
スピフェースフロアブル	4,000倍	収穫7日前	2回	スピノジ
エクシレルSE	5,000倍	収穫前日	3回	ジアミド
フェニックス顆粒水和剤	4,000倍	収穫前日	2回	ジアミド

<ミカンキジラミの防除薬剤> カンキツグリーンング病対策

薬剤名	使用倍率	使用時期	使用回数	備考
アドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	収穫14日前	3回	材ニコフイド

★園地周辺のゲッキツは伐採する。

★発生の際の疑われる樹があった場合は、関係機関に連絡する。

<サビダニ類の防除薬剤>

薬剤名	使用倍率	使用時期	使用回数	備考
コテツフロアブル	4,000倍	収穫前日	2回	リュウキュウミカンサビダニ可
ダニエモンフロアブル	4,000倍	収穫7日前	1回	ハダニと同時防除可
カネマイトフロアブル	1,000倍	収穫7日前	1回	ハダニと同時防除可

奄美群島農政推進協議会

連絡先 大島支庁農林水産部農政普及課：0997-57-7274
同 瀬戸内町駐在：0997-72-0184 同 喜界町駐在：0997-65-3019
大島支庁徳之島事務所農業普及課：0997-82-0323